

シルバー

せたがや

Vol 173
2023 春号

松沢小学校前にて

撮影：菅浦 義治

- ・ 自転車は 止める勇気が 防ぐ事故
- ・ まず健診 健康管理の 出発点
- ・ 毎日の 心の健康 笑顔から

令和5年度「安全標語」入選作品



★★ 目 次 ★★

- P 2… 会員の皆様へのご報告とお願い
- P 3… 第3回組長連絡会議の報告
- P 4… 総務部会の仕事と今後について
地域組織・会員部会からのお知らせ
- P 5… 安全委員会からのお知らせ
令和5年度 安全就業標語入選者の発表

- P 6… お仕事訪問
- 学園敷地内掃き掃除 - 富岡 四郎 会員
- 小学生下校時の見守り - 相馬 哲夫 会員
- P 7… お仕事訪問
- 発明の社の開閉門管理 - 佐々木 典子 会員
- 筆耕のお仕事（毛筆） - 潮田 一美 会員
- P 8… 未就業会員 意向調査のまとめ
事務局だより

会員の皆様へのご報告とお願い

令和5年1月に就業上不適格な会員に対して「就業中止」を通告する事例が生じました。今回の事例は、下記の規則などに抵触したことにより、事務局が事情を聴取した結果から会員組織の総務部会による検討が必要と判断しました。部会での審議の結果は、理事会に上程され「審議結果は妥当」と判断して処分が決定されました。

(会員就業規約2章第3条より抜粋、引用)

センターにおける仕事の受注は、会員から付託を受けセンターが一括してその交渉にあたるものとし、会員は、発注者と受注または作業条件等につき、直接の交渉当事者とならない。

(会員ガイド11ページより抜粋、引用)

○発注者との直接契約の禁止

発注者との直接交渉は厳禁です。もし、そういう事実があった場合その内容によっては、退会を勧告することがあります。(以下省略)

今回の処分は、下記に示す「就業上不適格な会員に対する措置要領」に照らした結果です。

(不適格会員に対する措置より抜粋、引用)

第4条 不適格会員に対しては、その軽重に応じ次に掲げる措置をとる。

- (1) 訓戒 (2) 就業先変更 (3) 就業中止 (4) 退会勧告

平成27年度にも対象となる会員がおりましたので、その裁定結果も判断基準として考慮しました。

仕事先から契約以外の仕事を頼まれたり追加された場合には、必ずセンター担当職員へ相談、連絡をください。

入会時の資料や入会時の説明者からシルバー人材センターについて下記のような事項を説明されています。

(公益社団法人世田谷区シルバー人材センター定款より抜粋、引用)

(目的)

第3条 センターは、社会参加の意欲ある健康な高齢者に対し、地域社会と連携を保ちながら、その希望、知識及び経験に応じた就業並びに社会奉仕等の活動機会を確保し、生活感の充実及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

シルバー人材センターは、ハローワークではありません。

定款にあるようにシルバー人材センターは、地域社会と連携を保ちながらその希望、知識および経験に応じた就業先を得て生活感の充実を図る場であり、提供される就業は、週20時間を目安とし月10日程度の仕事量が基本です。

そしてシルバー人材センターは、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくり、社会奉仕等のボランティア活動に参加し、生活感の充実と福祉の増進を図ることを目的としています。

第2の人生を気持ちよく歩いて生きましょう。

会員の皆様は、モラルとマナーを大事にしてください。

これからも世田谷区シルバー人材センターは、会員の皆様が入会して良かったと思うセンターづくりに取り組んでいきます。



世田谷区シルバー人材センター
会長 山田 正孝

令和4年度 第3回組長連絡会議の報告

令和4年12月23日に宮坂シルバー人材センター本部会議室にて中浜部会長の総合司会の下、組長、代理および支援理事の参加で令和4年度第3回組長連絡会議が開催されました。



会員憲章代読の後、会長挨拶があり「年末に向かってコロナ患者が増えつつあるように報道されていますが、皆様それぞれが注意され新年を迎えられることを祈っております」旨の発言がありました。現況報告では令和元年度の会員数より若干減り、会員数が3千名を下回っているが契約金額はコロナ禍前に近い金額になっているとのこと、会員数については出張地域説明会を令和5年1月から各地域にて順次行うことが予定されているので事前広報を行う、就業職種によっては赤字職種が減少しつつあり黒字職種が増えている、との説明がありました。

協議に入り、前回会議録の確認で「シルバーせたがや」郵送配布に代わる班長の業務の考察を各組で意見交換して第3回組長連絡会議に持ち寄ることとしましたが、コロナ禍で班長会を開くことができず、今回各組長のご意見および報告を順次発表しました。

新入会員に組長、班長が訪問しシルバー人材センターの活動内容を詳細に説明し新入会員が組、班および班長に親近感がもてるようにする、組の地域活動内容の説明と参加を直接お願いする、等の意見がありました。その際にやはり初めに入会説明会、研修会にて本部よりシルバー人材センターの活動内容、就業紹介、ボランティア活動内容の詳細な説明があり、間を置かず組長、班長の訪問を実施することが肝要との意見が出ました。班長の活動については引き続き協議検討していくことになりました。

コロナ感染が収まらない中、松原・松沢組の福室組長より11月27日に27名の参加で、北沢警察の防犯活動講演協力が有り、地域活動懇談会が開催されたとの報告がありました。

報告事項として、3年次研修のアンケート結果集計、「シルバーせたがや」172号の内容



および173号の予定概要の説明がありました。ようやく32名の参加者をもって開催された「あったかサロン、ミニコンサート」の報告がなされました。今後とも続けていくことを念頭に総務部会は活動することでした。

その後山田副会長の閉会の挨拶で終了となりました。

総務部会の仕事と今後について

運営委員会が総務部会として、就業適正化部会と女性活動推進部会を統合してその活動を無駄なく、効率的にできるよう発足したのが令和3年10月でした。

就業適正化に関しては4回ルールの適用と適用除外の検討を行い、就業先と就業者にスムーズな紹介ができるよう検討を加えてきました。

女性活動に関しては、コロナに対する認識が変わってきたとはいえ、家庭にお邪魔する家事援助や室内清掃は未だに以前の実績には戻っていません。女性会員の就業先の拡大は会員拡大の受け皿でもあり確保も大きな課題でもあります。とはいえ、シルバー人材センターとしては就業先が男女の区別なくできれば良いとも考えていますので、就業先には広く検討していただきたいと思います。

約3年コロナのために休止していましたが用賀ワークプラザでの「あったかサロン」を令和4年11月に再開しました。人が集うことで地域の活性化がシルバー人材センターで図れるように願っています。そのためには集まって話をする、話を聞くのも大きな意味があると思います。早く一緒にお茶をしたり以前と同様に囲碁、将棋ができる憩いの場としての「あったかサロン」にしたいと思います。

また「あったかサロン」を運営するボランティアも募集しています。お手伝いできる方もぜひ登録をお願いします。そして今後用賀だけでなく烏山地区、下北沢地区にも「あったかサロン」を設け、用賀地区だけの点ではなく世田谷区のシルバー人材センターとして広く面で参加者をカバーできるようにしたいと思います。

総務部会はセンター事業を円滑かつ効率的に推進する部会です。会員拡大はシルバー人材センターの力です。今後も活動を広げてまいります。

地域組織・会員部会からのお知らせ

センターの広報誌「シルバーせたがや」が郵送に切り替わり、「新年号」そして今回の「春号」がお手元に届いたと思います。今まで班長さんから渡されていたので「寂しい！」と思われた方もいらっしゃるでしょう。これに代わる組長さん、班長さんと会員とのコミュニケーション方法を現在模索中です。会員一人ひとりが生涯現役を貫くために組長・班長の力を借りながら、世田谷区シルバー人材センターとして地域の活性化を担っていきたいと思っております。3年次研修の内容を昨年から一新しました。会員に対して実施されるシルバー人材センターとしての唯一の研修であることから、今年度はさらに出席率をあげることに注力してまいりたいと思っております。

また、「地域活動懇談会」と「ボランティア活動」に会員の皆様が積極的に参加していただくために「地域活動懇談会」をまずは知ってもらい、その目的を会員に理解してもらうことに努力いたします。「ボランティア活動」はシルバーの共存共助の理念と一致しており、社会の一員として前向きに取り組むべき課題ととらえております。

新年度に向けていろいろな活動をするにあたり組長・班長の力が不可欠です。事務局と部会と三位一体となって飛躍していきたいと思っております。

安全委員会からのお知らせ

世界中にコロナというフィルターがかかって丸3年、終息の気配も見えませんが、昨年安全委員会では、安全パトロールと自転車シミュレーター研修を実施することができました。また、恒例の安全標語の募集でも今年は154点もの応募があり、皆様が「交通安全」と「健康維持」に留意されていることがよくわかりました。

来年度は交通安全だけでなく、身体の健康を目指して「AED講習」や「健康体操講習」なども計画していきたいと思っています。

この4月からは自転車のヘルメット着用が努力義務化されます。ヘルメットを被っていないと事故の際保険金がでない場合もあるようです。安心安全のために自転車保険の加入とヘルメットの普及を呼び掛けてまいります。

自分の身は自分で守るために、区の健康診断などを積極的に受け、うがい手洗いマスクなどのコロナ予防を心掛け、自転車や徒歩の際には周りの状況に注意を払って、元気な毎日を過ごしていただくよう安全委員会も機会を見つけて呼びかけたいと思います。

令和5年度 安全就業標語入選者の発表について

応募作品総数154句から優秀作1句、佳作2句が選ばれました。

テーマ② 「自転車交通事故防止」について

優秀作 **自転車は 止める勇気が 防ぐ事故** 平塚 郁太郎 さん

テーマ① 「健康管理」について

佳作 **まず健診 健康管理の 出発点** 村松 正志 さん

テーマ① 「健康管理」について

佳作 **毎日の 心の健康 笑顔から** 大畑 奈穂子 さん

ご応募いただきありがとうございます。

事故一覧 最近の事故報告【傷害事故】（令和5年1月23日現在）

件数	月日・時間 天候	発生 区分	就業内容	事故発生状況	内容	入・通院
						日数
1	2022/11/14 8:00 晴	就業中	屋内清掃作業	事務所の壁の清掃において、手の届かない場所を拭くため椅子に乗った。右足を移動した際にバランスを崩し、右手に全体重がかかる体勢で落下し、その際に骨折した。	右手首の骨折	通院30日見込み
2	2022/12/06 11:00 雨	就業中	駐輪場管理	駐輪場の2階から1階に降りるためスロープを歩いていたところ、雨で濡れていた地面に足を滑らせて転倒し、左足のくるぶしを強打した。	左足のくるぶしの骨折	通院40日見込み
3	2022/12/26 15:00 晴	就業途上 (復)	屋外清掃作業	就業の帰りに自転車を運転した際、バランスを崩し転倒した。右手に全体重がかかる姿勢で着地した。	右腕の骨折	通院30日見込み

事故一覧 最近の事故報告【賠償事故】（令和5年1月23日現在）

1	2022/10/27 11:00 晴	就業中	駐輪場管理	駐輪場周辺を草刈していた際に、誤って隣の保育園の外付け湯沸かし器の電気コードを切断し、使用不能としてしまった。	湯沸かし器の電気コード	切断
---	-----------------------	-----	-------	---	-------------	----



学園敷地内掃き掃除

富岡 四郎 さん

就業場所は砧公園の西側にほど近い目黒星美学園内の敷地で、シルバー会員歴20年、毎週火曜日午前の3時間をかけて学園内の緑化清掃をしています。桜の満開時と秋の落葉時は、園内一周終えたところには再び自然のジュータンに覆われてしまい、一人笑っている自分がいます。

シルバーへの登録は娘の後押しがありました。以前から植木の剪定に興味もあり、会員先輩からの手ほどきをうけて植栽の仕事を学びました。中でも「苗圃」にピンと来るものがあり、さらに農園や公園での就業経験を積むことにより、いまはこのほか緑化、清掃、個人宅の草取り、庭の剪定を定期的にお受けしています。私にとって就労を続ける中で大切にしていることは、「現場（ご依頼者さまのお庭・緑地）は下見が必見。ご依頼者さまがどんなお庭を望んでいるか見極めて、大切にしている植物に寄りそう」ことで信頼感を得て、完了後の緑の景色に達成感を満喫して楽しんでいます。

（注：目黒星美学園は現在女子中高生が通うカトリック系施設ですが、令和5年4月よりサレジアン国際学園世田谷中学高等学校として共学となります）

お仕事訪問

小学生下校時の見守り

—代田6丁目 下北沢小学校—

相馬 哲夫 さん

定年後に家でゴロゴロしているのは嫌で、適当な仕事があればと捜し、シルバーではないのですが午前中はマンションでのモップがけでの床掃除（いい運動です）、午後はシルバーの紹介で見守りの就業をしています。見守りは午後2時から4時までと、4時半から6時半までに分かれており、毎月下旬に担当6名の翌月のシフトが決まります。

世田谷区立下北沢小学校は、平成28年に守山まもりやま小学校と東大原小学校を統合して誕生した新しい小学校です。その小学校から少し北に行ったところの住宅街に変形した五差路があり、そこで小学生の下校時の見守りをしています。この五差路、交通量はそれほど多くはなく、道幅も広くないため車の速度が早くはないのですが、見通しが悪いため見守りが必要な場所です。とくに低学年の



子どもは動きが激しく、急に飛び出したりしますから。

普通の道路上での見守りなので、夏の暑さ、冬の寒さは非常に厳しいものがあります。そんな中、子どもたちの元気な姿を見ながら声をかけること、また子どもたちがいない時間でも通りかかる地元の人とのちょっとした会話など、家にいては得られない貴重な時間を持つことができるのが、何よりの励みです。

成城みつ池北緑地並びに四丁目発明の杜市民緑地の開門・閉門管理



佐々木 典子 さん

とある機会を得て、シルバー人材センターの方にお目にかかったことから会員登録をいたしました。後日就労のお声がけをいただき、あれこれ経験しましたが現在は2か所の緑地（開門・閉門）管理を約5年続けています。

晴れの日ばかりではなく雨、雪の日もありますが、野川の流れの向こうに春は満開の桜、新緑、そして天候が良ければ遠く富士山の眺望も楽しむことができます。2か所の緑地は国分寺崖線の傾斜地にあり、健脚を培うとともにたいせつに育てられた木々や花々の景観を愛でる地域の方々の庭として開かれているのだと実感しています。

世田谷トラスト協会の会員としても施設案内などのボランティア活動に参加しています。

世田谷区をもっと知りたいと思い、区報やシルバーせたがやなどの誌面から情報入手して毎日の暮らしに活用しています。散歩をしている方たちと挨拶をしたり四季の植物やさまざまな鳥たちに出会えるこの就労は自分に合っていると感謝しています。

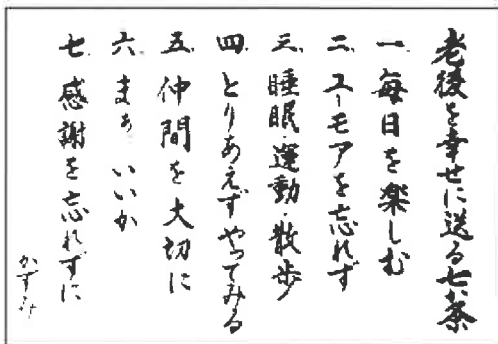


筆耕のお仕事(毛筆)

うしおだ
潮田 一美 さん

私には「書道」よりも「筆耕」が合っていると気づいたことが自分の<仕事>を得るきっかけでした。コロナ禍で数年間にわたり仕事量がグンと激減し、自宅に植栽に入ってくれていたシルバーの方のお話から、登録ができる年齢になるのを待って登録しました。

毛筆筆耕の就労は、各種賞状・宛名書き・招待状の宛名・名札など。家事代行の登録もしましたが、やはり筆耕に関わりたくて自分の書体で書いた見本をシルバー人材センターにお送りしたりもしました。やがて少しずつですが筆耕の就労をすることに。そんな矢先、シルバー人材センター就業体験講習の毛筆筆耕宛名書きの研修に参加できたことが私の筆耕ライフの大きな一石となりました。



全12回の講座はメンタル部分、漢字の生い立ち、書体などすべてに役立つ研修でした。と同時に、高齢の方が（現在登録している人も含め）意欲的に楽しく就労していくためにはこういった研修、自己研鑽が必須であると感じています。

趣味と実益を生かし、自分の持ち味を活かした筆耕依頼をお受けできるよう努力し続けることが私のセカンドライフの楽しみ方でもあります。

未就業会員 意向調査のまとめ

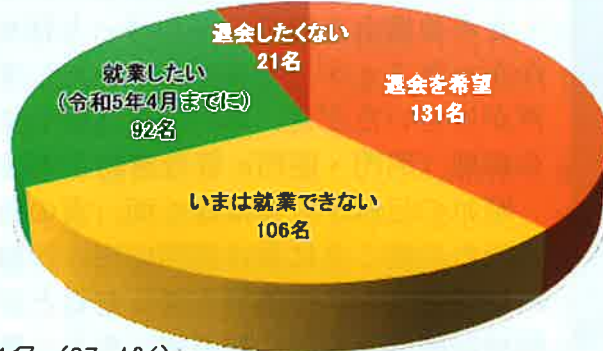
総務部会

1. 意向調査の対象者と回答

- ◎ 調査は、令和4年9月までに入会され、令和4年4月から10月まで就業されていない方、691名が対象。12月に調査票を送付。
- ◎ 360名から返信。回答欄未記入10名を除く350名の回答。

	名	%
調査対象者数	691	100.0
回答者数	350	50.7
解答欄未記入	10	1.4
未回答者数	331	47.9

2. 回答者 350名の内訳



	名	%
回答者数	350	100.0
退会を希望	131	37.4
今は就業できない	106	30.3
就業したい (令和5年4月までに)	92	26.3
退会はしたくない	21	6.0

① 退会したい=131名 (37.4%)

「就業できなかった理由」について

- ★「自分の健康上の理由」(病気・入院・体力減衰等) 92名 (26.3%)
- ★「家庭の都合」(家族の病気・介護・孫の世話等) 19名 (5.4%)
- ★「シルバー以外で就業」 12名 (3.4%)
- ★その他の理由 13名 (3.7%)

② 就業の意思はないが退会したくない=21名 (6.0%)

「退会したくない理由」について (重複回答あり)

- ★ 会報などの情報を得たい 17名 (4.9%)
- ★ 同好会活動やボランティア活動に参加したい 6名 (1.7%)
- ★ その他 1名 (0.3%)

③ いまは就業できない=106名 (30.3%)

「就業できない理由」について (重複回答あり)

- ★「自分の健康上の理由」(病気・入院・体力減衰等) 49名 (14.0%)
- ★「家庭の都合」(家族の病気・介護・孫の世話等) 24名 (6.9%)
- ★「シルバー以外で就業」 41名 (11.7%)
- ★その他の理由 12名 (3.4%)

④ 就業したい=92名 (26.3%)

(就業開始時期が令和5年4月までの希望者を含む)

定時総会のお知らせ

令和5年6月16日(金)
砧区民会館(成城ホール)

開催通知は5月末から6月初めにご自宅へ送付いたしますので、詳しくは開催通知をご覧ください。



表紙の写真

自宅の周りは学校が多く、毎年桜がたくさん咲きます。花びら一つひとつもとてもきれいなので毎年接写しています。

菅浦 義治

事務局
だより

会費納入のお願い

会費(年1,000円)が未納の方は、宮坂本部または烏山支部へ早急にお納めください。

編集後記 春が近づきコロナ禍が終息に向かい始め、今年は例年のシルバー人材センターの行事などができるようになることを願い、まだまだ至らないところがありますが、「お仕事訪問」のページを増し、会員の皆様の興味と関心を増すように記事と構成を図りました。今後も記事の内容と構成を部会委員一同努力を惜しみません。会員の皆様のご意見があれば取り入れたいと思っております。

部会長 記

令和5年4月1日発行 通算第173号 編集発行：公益社団法人 世田谷区シルバー人材センター

本部：〒156-0051 世田谷区宮坂1丁目24番6号 ☎03-3426-9211(代)

烏山支部：〒157-0063 世田谷区粕谷1丁目7番34号 ☎03-5316-1371

検索 → 「世田谷区シルバー」 ▼ ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/setagaya/>

